

2. 奈良県・天理市

事業の概要

1. 事業名

「命の大切さを学ぶ交通安全教室 in 二階堂高校」
(参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業)

2. 主催

内閣府、「命の大切さを学ぶ交通安全教室 in 二階堂高校」実行委員会

3. 事務局

(一財)日本交通安全教育普及協会

4. 実施会場

奈良県立二階堂高等学校(奈良県天理市荒蒔町)

5. 実施日時

平成28年11月21日(月) 9:00~12:40

6. 参加者

奈良県立二階堂高等学校生徒600名

7. 進行スケジュール表

【進行スケジュール（晴天時）】

時 間	赤グループ	黄グループ	青グループ
	76人	76人	77人
7:30～8:30 (60分)	開会行事・各プログラムリハーサル		
8:30～9:00 (30分)	受 付【各教室・3年生のみ】 (生徒移動等準備) 【体育館】		
9:00～9:10 (10分)	開 会 (挨拶) 【体育館】		
9:10～9:15 (5分)	プログラム説明 【体育館】		
9:15～9:25 (10分)	移動・プログラム参加準備		
9:25～9:55 (30分)	自転車シミュレーター (赤グループ) 【体育館】	クイックアーム体験 (黄グループ) 【体育館】	シートベルトコンバインサー体験 (青グループ) 【体育館前】
9:55～10:00 (5分)	移 動		
10:00～10:30 (30分)	クイックアーム体験 (赤グループ) 【体育館】	シートベルトコンバインサー体験 (黄グループ) 【体育館前】	自転車シミュレーター (青グループ) 【体育館】
10:30～10:35 (5分)	移 動		
10:35～11:05 (30分)	シートベルトコンバインサー体験 (赤グループ) 【体育館前】	自転車シミュレーター (黄グループ) 【体育館】	クイックアーム体験 (青グループ) 【体育館】
11:05～11:20 (15分)	移 動(3年生移動) 1・2年生のみ、11:10～11:20(10分間)に移動を行う。		
11:20～12:15 (55分)	スケアードストレイト見学 【グラウンド】		
12:15～12:20 (5分)	講 評・閉 会		
12:20～12:30 (10分)	移 動(全校生徒教室移動)		
12:30～12:40 (10分)	アンケート記入・回収 【各教室・3年生のみ】		

【進行スケジュール（雨天時）】

時 間	赤グループ	黄グループ	青グループ
	76人	76人	77人
7:30～8:30 (60分)	開閉会行事・各プログラムリハーサル		
8:30～9:00 (30分)	受 付【各教室・3年生のみ】 (生徒移動等準備) 【体育館】		
9:00～9:10 (10分)	開 会 (挨拶) 【体育館】		
9:10～9:15 (5分)	プログラム説明 【体育館】		
9:15～9:25 (10分)	移動・プログラム参加準備		
9:25～9:55 (30分)	自転車シミュレーター (赤グループ) 【体育館】	クイックアーム体験 (黄グループ) 【体育館】	シートベルトコンバーター体験 (青グループ) 【体育館前】
9:55～10:00 (5分)	移 動		
10:00～10:30 (30分)	クイックアーム体験 (赤グループ) 【体育館】	シートベルトコンバーター体験 (黄グループ) 【体育館前】	自転車シミュレーター (青グループ) 【体育館】
10:30～10:35 (5分)	移 動		
10:35～11:05 (30分)	シートベルトコンバーター体験 (赤グループ) 【体育館前】	自転車シミュレーター (黄グループ) 【体育館】	クイックアーム体験 (青グループ) 【体育館】
11:05～11:20 (15分)	移 動(3年生移動)及び準備		
11:20～12:15 (55分)	スケアードストレイト見学(3年生の教職員) 【体育館】		
12:15～12:20 (5分)	講 評・閉 会		
12:20～12:30 (10分)	移 動(3年生教室移動)		
12:30～12:40 (10分)	アンケート記入・回収 【各教室・3年生のみ】		

8. プログラム内容

開会

自転車シミュレーター体験

クイックアーム体験

シートベルトコンビンサー体験

スケアードストレイト見学

閉会（閉会行事、アンケート回収等）

9. 実施体制

本事業は、地域の交通事情・交通安全教育の実情等を考慮した内容とするため、日頃、地域において交通安全教育や交通安全活動等に携わっている関係者 9 名による実行委員会を設置し、プログラムの企画と運営にあたった。

実行委員会等開催経過

事前打合せ

期日：平成 28 年 7 月 7 日（木）

会場：天理市 地域安全課 会議室

協議事項：趣旨説明

実施内容について

実行委員の選定について

今後のスケジュールについて

第 1 回実行委員会

期日：平成 28 年 10 月 6 日（木）

会場：天理市役所 地下 B31 会議室

協議事項：実行委員会の設立について

事業内容について

第 2 回実行委員会

期日：平成 28 年 11 月 2 日（木）

会場：天理市役所 地下 B30 会議室

協議事項：実行委員会の名称について

実施マニュアルについて

本番当日の集合時間について

第 3 回実行委員会（事後）

期日：平成 29 年 1 月 11 日（水）

会場：天理市役所 5 階 533B 会議室

協議事項：生徒用アンケートの結果報告

事業及び今後の同種事業に関する意見交換
実行委員アンケート記入

10．事後実行委員会総括（事務局まとめ）

実施についての感想

- ・参加者をうまくコントロールできていないように感じた。もっと集中させるような工夫が必要かと思う。
- ・各プログラムのまとめとして、参加者からの感想や振り返りなど、参加者とのやり取りがもっとできれば良かった。
- ・三つの体験の後にスクアードを見学するという流れは良かった。
- ・約9割の参加者が好意的な評価をしており、今後社会人になった時等への影響は大きいと思われる。
- ・本番前日に雨が降り、校庭が使えない状況であったが、体育館ではなく、駐輪場前のアスファルトでスクアードを実施できたことは、迫力・リアリティに遜色なく、大変良かった。

今後、同種事業を行うに当たって

- ・待ち時間をできるだけ減らし有効活用するために、参加者自らに考えさせる手法を取り入れる、サブ的に体験できるものを用意するなどの工夫が必要ではないか。
- ・各プログラムの性質に応じて、人数及び時間配分を工夫する必要がある。
- ・事前に、各プログラムの担当者及び協力スタッフによる打合せを行うことができれば、本番当日の進行がもっとスムーズになると思う。
- ・本番当日は、交通安全母の会や交通安全協会、老人クラブ連合会などの組織の協力を得て実施することが多いので、その機会を捉えて各組織の紹介を行えば、交通ボランティアに対する認識も深まり、将来的にボランティアの養成にもつながるのではないか。
- ・学校の児童・生徒を対象にする場合は、次年度のスケジュールが決定する1月～2月頃に学校との連絡・調整を行い、年間の学校行事の中に組み入れてもらうように努める必要がある。
- ・交通ボランティアの養成を図るためには、ボランティアの身分などについて公的な支援が必要だと思う。
- ・参加者に対して、免許証、修了証、バッジなどを交付することにより、参加者自らの交通安全意識を高めさせるとともに、将来の交通ボランティアへの参加意欲を醸成することができるのではないか。